科目名 Subject	保健Ⅰ Public Health Ⅰ		教員名	柏戸　奈苗	
開講年次	2	開講時期	前期	単位	1
必修／選択	必修	授業形態	講義	時間	30
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	○	△	△	△
科目の概要	美容師が毛髪、肌、爪の容貌を整えるために、その科学な基礎知識を持つことは必要不可欠である。うわべだけを整えるのは簡単であるが、その根本を整えるために知っておくべき知識を習得し真の美容を習得するために、皮膚の構造、皮膚の役割、皮膚の栄養、病気、感染症を学ぶ。また、皮膚と毛髪、爪の関係を知り総合的な美容とは何かを学ぶ。				
授業の目標	皮膚の構造を理解できるようになる。皮膚と毛髪、爪の関連性を理解できるようになる。皮膚の役割を理解できるようになる。皮膚の真の栄養とは何かを知ることによって自身の食生活、生活習慣を改めるきっかけを作ることができる。皮膚の状態によって健康状態を知ることができるようになる。				
時間外学習 （予習・復習）	予習：予習ﾌﾟﾘﾝﾄを配布しますので、教科書を見て、基本構造図を仕上げてきてください。復習：復習ﾌﾟﾘﾝﾄを配布しますので、授業ノートを参考に仕上げ、翌週提出してください。				
教科書・教材	教科書	美容保健　日本理美容教育センター編			
	教材	ﾌﾟﾘﾝﾄを配布いたします。			
	使用設備・備品				
	参考文献	ぜんぶわかる人体解剖図（成美堂出版）			
評価方法	①予習ﾌﾟﾘﾝﾄと復習ﾌﾟﾘﾝﾄの提出状況　10% ②授業への取り組み、20% ③定期試験の結果から総合的に評価致します。70%				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。				
履修上の注意	指定された席に着席しない場合は、欠席と見なします。授業妨害と見なされる行為が確認された場合には退出していただくことがあります。授業中、携帯はスイッチは切って、所定の場所においていただきます。				
本科目履修と関連する資格	資格名	なし			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	オリエンテーション。皮膚の表面、皮膚の断面、表皮	学生がこの授業の目的を理解している。皮膚の断面が理解できている。	皮膚の構造を部位の名前を覚えながら知る。
第２回	表皮と真皮の境、真皮、皮下組織、皮膚の部位差	表皮、真皮、皮下組織の構造を理解している。	皮膚に中の構造の名前を覚える。
第３回	毛、脂腺、汗腺、爪	爪、脂腺、汗腺の役割と基本的な知識を理解している。	毛の構造、役割、成長の段階を知り覚える。
第４回	皮膚の血管、皮膚のリンパ管、皮膚の神経	皮膚の血管の名前、神経に関して理解している。	皮膚に関係する血管の名前や神経を理解し覚える。
第５回	分泌、排泄、呼吸、貯蔵、免疫解毒作用等、爪と毛の働き	皮膚の働きを理解している。	皮膚の働きを覚える。
第６回	皮膚と全身状態、皮膚と精神状態、皮膚と栄養、皮膚と体内病変	皮膚の状態から健康面や精神状態がわかるようになることを理解する。	皮膚の栄養について自分なりの考えを確立できるようにする。
第７回	皮膚附属器官とホルモン、皮膚の保護と手入れ	皮膚に関連するホルモンの仕組みを理解する。	皮膚、毛の真の美しさについて自分なりの考えを確立させる。
第８回	毛、爪の保護と手入れ、子どもたちのおしゃれによる皮膚トラブル	真にの皮膚の健康を知る。	自分や家族にとって、自分が親になったときに子どもの皮膚の健康に良くないことは何かを考える。
第９回	皮膚の異常とその種類、皮膚疾患の原因と治療法	皮膚の異常を知る。	皮膚の病気を覚える。漢字を読めるようにする。
第１０回	皮膚炎と湿疹、薬疹、蕁麻疹	皮膚炎の原因を理解する。	皮膚の病気を覚える。漢字を読めるようにする。
第１１回	温熱・寒冷による皮膚疾患、角化異常による皮膚湿疹	皮膚に異常をもたらす原因を知る。	熱傷の種類を理解し覚える。
第１２回	色素異常及び分泌異常による皮膚疾患、感染症の皮膚疾患	感染症から起こる皮膚疾患を知る。	感染症とは何か、美容師として感染症がどんな危険な事かを理解する。感染症の種類を覚える。
第１３回	化膿菌、ウイルス、真菌、動物による皮膚疾患、感染症の皮膚疾患の予防	感染症と皮膚の疾患の関連を理解する。	感染症とは何か、美容師として感染症がどんな危険な事かを理解する。感染症の種類を覚える。
第１４回	毛と爪の疾患、皮膚の腫瘍	毛や爪におこる疾患と腫瘍を知る。	毛の病気を知り覚える。爪の病気を知り覚える。
第１５回	まとめ	１回から１４回までの授業内容を総合的に理解する。	総合的に理解する。